

名村造船所グループ※の事業基盤強化計画(抜粋)

企業概要

※(株)名村造船所、函館どつく(株)、佐世保重工業(株)

- (株)名村造船所は1911年創業。主にばら積み船、タンカー、LPG運搬船等を建造。2007年9月に函館どつく(株)を、2014年10月に佐世保重工業(株)をそれぞれ子会社化、グループで新造船・修繕船・鉄構機械の3事業を展開している。
- 今後見込まれるゼロエミ船の建造需要に対して、グループを挙げてゼロエミ船の開発及び建造能力の増強を図る方針である。



計画の概要

以下を通じ、グループ全体で生産性を向上させ、収益の安定性を強化する。

- **新造船事業：** デジタル技術を活用した造船所のスマートファクトリー化等を通じて、設計・調達・建造のコストダウン及び品質の向上を図るとともに、
 - 自社開発によるアンモニア燃料大型ばら積み船、メタノール燃料大型ばら積み船、三菱造船(株)との連携によるアンモニア燃料大型アンモニア運搬船(VLAC)、最新鋭の低燃費大型ばら積み船(名村造船所)
 - メタノール燃料ハンディ・バルカー、最新鋭の低燃費ハンディ・バルカー、内航フェリー/Ro-Ro船(函館どつく)

といったゼロエミ船等環境対応型の船舶を開発・建造するほか、自動運航船に向けた研究開発にも積極的に取り組む。

- **修繕船事業：** 立地の優位性と合わせ、多種多様な設備を高度化し、引き続き中核となる艦艇修繕と今後ニーズが高まる巡視船、米艦艇、LNG船、フェリー等を新たに対象として、修繕船事業のラインナップを更に強化する。(佐世保重工業)



大型アンモニア運搬船(イメージ)

<計画実施期間> 2025年4月～2030年3月

<実施場所>

新造船事業	修繕船事業
(株)名村造船所 伊万里事業所 (佐賀県伊万里市)	佐世保重工業(株) 佐世保造船所 (長崎県佐世保市)
函館どつく(株) 函館造船所 (北海道函館市)	—